



## 平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年7月28日

上場会社名 橋本総業ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7570 URL http://www.hat-hd.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 政昭  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務部長 (氏名) 佐々木 地平 TEL 03-3665-9000  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月2日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	28,133	1.7	138	△34.2	210	△22.1	134	△12.9
29年3月期第1四半期	27,655	5.3	209	301.9	270	94.9	154	△9.9

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 321百万円 (166.3%) 29年3月期第1四半期 120百万円 (△44.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	14.51	14.47
29年3月期第1四半期	16.67	16.63

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	56,454	17,735	31.4
29年3月期	55,619	17,575	31.5

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 17,705百万円 29年3月期 17,547百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	17.00	—	15.00	32.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	16.00	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	59,000	1.6	640	0.8	760	1.1	450	△6.9	48.41
通期	126,000	2.5	2,000	6.8	2,200	5.5	1,350	△4.3	145.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	9,678,660株	29年3月期	9,678,660株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	383,848株	29年3月期	383,848株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	9,294,812株	29年3月期1Q	9,286,822株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の建設業界は、低金利を背景として持家の着工増が見込まれるものの、貸家は節税対策による着工が落ち着くと見込まれています。また民間非住宅投資は、企業の設備投資の持ち直しにより、全体では前年度比プラスで推移しています。一方、公共投資は、地方財政計画により増加が見込まれ、業界全体として若干のプラスの中で推移しています。

	平成29年度見通し		内 訳		
	名目 投資額 (兆円)	対前期 増減率 (%)			
建設投資（新設）	53.1	1.2	【住宅】 ↘ (△1.7%)	【非住宅】 ↗ (1.4%)	【政府】 ↗ (3.3%)
民間住宅	15.4	△1.7	【持家】 → (0.8%)	【貸家】 ↘ (△3.0%)	【分譲】 → (△0.8%)
民間非住宅	15.9	1.4	【倉庫】 ↗ (10.3%)	【事務所】 ↗ (13.7%)	【店舗】 ↘ (△10.2%)
政府	21.8	3.3	【建築】 ↘ (△11.6%)	【土木】 ↗ (5.7%)	
リフォーム（既築）	6.5	4.3	【住宅】 ↗	【非住宅】 ↗	
計（新設+既築）	59.6	1.6	民間住宅 ↘	民間非住宅 ↗	政府 ↗

(建設経済研究所、矢野経済研究所資料より当社推定)

このような経済状況のもと、連結ベースの売上高は28,133百万円（前年同四半期比+1.7%）、売上総利益は2,882百万円（同+6.2%）となりました。販売費及び一般管理費は2,744百万円（同+9.6%）で、営業利益は138百万円（同△34.2%）、営業外損益は72百万円（同+19.6%）計上でき、経常利益は210百万円（同△22.1%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は134百万円（同△12.9%）となりました。

セグメント別に見ると

管材類は売上高が9,197百万円で、前年同四半期比420百万円の増加（同+4.8%）となりました。

これは主に、土木関係の需要が減少した一方で、プラント関係の需要が増加したことによるものです。また、当第1四半期連結累計期間より連結子会社となった株式会社大和の売上分が寄与したことによるものです。

衛生陶器・金具類は売上高が8,123百万円で、前年同四半期比8百万円の減少（同△0.1%）となりました。

これは主に、非住宅物件の需要は堅調に推移いたしましたが、リフォーム物件の需要がやや減少したことに伴い、一体型温水洗浄便座の需要が減少したことによるものです。

住宅設備機器類は売上高が4,831百万円で、前年同四半期比258百万円の増加（同+5.7%）となりました。

これは主に、リフォーム需要の減少により、厨房・戸建ユニットバスなどの水廻りの周辺住器の需要が減少した一方で、業務用給湯器などの需要が増加したことによるものです。

空調・ポンプは売上高が5,563百万円で、前年同四半期比268百万円の減少（同△4.6%）となりました。

これは主に、空調機器類、換気機器類及び太陽光発電機器類の需要が減少したことによるものです。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて、834百万円増加（+1.5%）し、56,454百万円となりました。

これは主に、売上債権の増加等によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて、674百万円増加（+1.8%）し、38,719百万円となりました。

これは主に、短期借入金の増加等によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて、159百万円増加（+0.9%）し、17,735百万円となりました。

これは主に、株価上昇に伴うその他有価証券評価差額金の増加等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の連結業績につきましては、営業利益で138百万円（前年同四半期比△34.2%）と前年同四半期対比大きく下回る結果となっておりますが、これは主に、当社主催による商品展示会（みらい市）が、当年度は主に第1四半期連結会計期間中に実施されたため（前年度は主に第2四半期連結会計期間中に実施）、当該展示会に関わる販売費及び一般管理費が当年度は第1四半期連結会計期間に計上されたこと等によるものです。

そのため、当第2四半期連結累計期間で見れば、上記実施が業績に与える影響は前年とほぼ同水準であると考えられるため、現時点では通期業績予想等につきまして、平成29年5月10日に発表した業績予想を修正せず、据え置いております。なお、業績予想を見直す必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	2,292	2,328
受取手形及び売掛金	21,809	20,973
電子記録債権	2,076	3,559
有価証券	99	99
商品	6,027	6,494
未成工事支出金	169	220
繰延税金資産	204	264
未収還付法人税等	234	243
未収消費税等	478	-
その他	2,198	1,573
貸倒引当金	△13	△27
流動資産合計	35,578	35,729
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	5,029	5,165
減価償却累計額	△2,776	△2,886
建物及び構築物(純額)	2,253	2,278
機械装置及び運搬具	162	181
減価償却累計額	△107	△112
機械装置及び運搬具(純額)	54	69
土地	7,390	7,555
その他	694	729
減価償却累計額	△515	△543
その他(純額)	179	185
有形固定資産合計	9,877	10,089
<b>無形固定資産</b>		
のれん	-	104
その他	251	232
無形固定資産合計	251	337
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	5,576	5,848
長期貸付金	584	502
破産更生債権等	18	18
保険積立金	3,337	3,545
敷金及び保証金	352	359
繰延税金資産	132	129
その他	197	200
貸倒引当金	△287	△306
投資その他の資産合計	9,911	10,297
固定資産合計	20,040	20,725
資産合計	55,619	56,454

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,088	14,778
電子記録債務	9,008	8,956
短期借入金	4,000	8,135
1年内返済予定の長期借入金	1,066	991
未払法人税等	737	163
未成工事受入金	216	319
預り金	75	177
賞与引当金	343	177
その他	1,105	598
流動負債合計	33,642	34,296
固定負債		
長期借入金	1,241	1,130
繰延税金負債	1,617	1,699
再評価に係る繰延税金負債	316	316
役員退職慰労引当金	50	105
退職給付に係る負債	198	180
預り保証金	740	728
その他	236	261
固定負債合計	4,401	4,422
負債合計	38,044	38,719
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	542	542
資本剰余金	440	440
利益剰余金	15,653	15,624
自己株式	△364	△364
株主資本合計	16,272	16,243
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,134	1,314
土地再評価差額金	315	315
退職給付に係る調整累計額	△174	△168
その他の包括利益累計額合計	1,275	1,462
新株予約権	27	29
純資産合計	17,575	17,735
負債純資産合計	55,619	56,454

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	27,655	28,133
売上原価	24,941	25,250
売上総利益	2,713	2,882
販売費及び一般管理費	2,503	2,744
営業利益	209	138
営業外収益		
受取利息	17	17
受取配当金	44	45
仕入割引	150	151
その他	18	33
営業外収益合計	229	247
営業外費用		
支払利息	11	9
手形売却損	9	8
売上割引	99	109
営業外手数料	23	23
貸倒引当金繰入額	19	18
その他	5	5
営業外費用合計	168	175
経常利益	270	210
特別損失		
固定資産除却損	0	0
ゴルフ会員権評価損	27	-
特別損失合計	27	0
税金等調整前四半期純利益	243	210
法人税等	88	75
四半期純利益	154	134
親会社株主に帰属する四半期純利益	154	134



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	154	134
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41	179
退職給付に係る調整額	7	6
その他の包括利益合計	△34	186
四半期包括利益	120	321
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	120	321

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。